

○特に御意見をいただきたい評価について（第三期中期目標期間見込み）

※ 項目番号とページ数は「令和5年度業務実績評価書及び第三期中期目標期間業務実績評価書 参考資料 小項目評価」のもの。

項目番号 (ページ)	項目内容	機構	県	小項目コメント（案）
1 (P2)	足柄上病院【地域ニーズに沿った医療等】	A	B	<p>新型コロナウイルス感染症の重点医療機関としての診療と、通常診療を並行して行うなどしたため、第三期中期目標期間を通して目標値を上回った項目は令和5年度の手術件数のみである。このような状況から、進捗の状況としては、順調に進捗しているとまでは言えないため、B評価とした。</p> <p>また、小田原市立病院との連携については、引き続き取組を推進していく必要がある。</p>
4 (P8)	足柄上病院【地域包括ケアシステムの推進】	D	C	<p>「短期在宅加療パスを利用した患者数」は感染防御のため中期目標を達成できない見込みだが、「地域包括ケア病棟における在宅復帰率」は令和2年度を除き、目標値を大幅に上回っているため、C評価とした。</p>
5 (P10)	こども医療センター【小児専門医療・救急医療等】	A	C	<p>令和3年10月に発生した、こども医療センターにおける医療事故を受けて設置された外部調査委員会からの医療安全対策の提言について、取組を推進していく必要があるため、C評価とした。</p>
11 (P25)	がんセンター【相談支援等】	A	B	<p>緩和ケア実施件数、漢方サポートセンター外来患者数ともに目標値を達成した。また、初来院患者全てにがん相談支援センターを利用してもらう仕組みづくりや、院内モニターを活用した広報を実施したことにより、がん相談件数は目標数を達成した。</p> <p>しかしながら、リハビリテーション部門は、休業等により実働できる療法士が減少したことにより、がん専門病院として必要な施術が十分には提供できていない状況から、総合的に判断した結果、B評価とした。</p>

項目番号 (ページ)	項目内容	機構	県	小項目コメント (案)
14 (P31)	循環器呼吸器病センター【循環器・呼吸器専門医療】 P 30	D	C	心臓血管外科医の不在等の影響により、手術件数など複数の目標値が中期計画の目標値を下回る見込みであるが、新型コロナウイルス感染症の重点医療機関となり、病床制限など通常と異なる医療提供体制の中、新型コロナウイルス感染症患者を積極的に受け入れるなど対応を行ったことや、間質性肺炎の症例数は、9年連続で全国1位となっていることから、C評価とした。
19 (P40)	医師の人材育成	A	B	令和2年度及び令和5年度は専攻医の予定人数を確保できなかったことから、順調に確保できているとまでは言えず、B評価とした。
24 (P53)	臨床研究の推進	S	A	病院機構全体での治験受託件数は、目標値を大幅に上回る見込みだが、各病院別にみると、足柄上病院は目標値を大幅に下回る見込みであることから、A評価とした。
26 (P59)	医療安全対策の推進	C	C	令和3年10月に発生した、こども医療センターにおける医療事故を受けて改善された事項もあるものの、引き続き医療安全対策の改善の余地がある。
27 (P62)	満足度向上に向けた取組	A	B	全病院でフリーWi-Fi環境を整えるなど、着実に患者の利便性向上に向けた環境整備を行っているが、患者待ち時間の短縮など課題も残されていることから、B評価とした。
34 (P81)	適正な業務の確保	C	C	令和3年10月に発生した、こども医療センターにおける医療事故を受けて設置された外部調査委員会から、内部統制について提言が出されており、今後、提言に対する取り組みを推進していく必要がある。
37 (P90)	財務内容の改善	D	D	令和4年度までは、コロナ関連補助金などの影響により経常収支は黒字となっていたが、令和5年度に補助金が大幅に減額されたため、総損失が20億9,200万円となっており、財務内容の改善に大きな課題が認められる。

項目 番号 (ページ)	項目内容	機構	県	小項目コメント (案)
40 (P96)	働き方・人事・給与制度	A	B	<p>医師の働き方改革への対応をはじめ、勤務時間について積極的な取組を行っているものの、新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行した後も年次休暇取得日数が目標未達となっており、労働時間短縮、ワーク・ライフ・バランスの向上に向けて取り組む必要があるため、B評価とした。</p>